

第27回長塚節文学賞 俳句部門

大賞

甲斐 瑠璃子	東京都江東区	常総の土やはらかく竹の秋
--------	--------	--------------

優秀賞

鈴木 せつこ	神奈川県横浜市	曲り家に語り部の声つくつくし
相沢 正志斎	茨城県水戸市	凍解の節生家の庭巡る
大久保 朝一	茨城県筑西市	へつついの灰まだ匂ふ節の忌
青木 茂治	茨城県水戸市	暗澹に神の気配の竈馬かな
黒岩 禮子	茨城県牛久市	身にしむや沼の朽舟きしむ音

佳作

野上 卓	東京都世田谷区	レプリカの鯨艶めく夕立晴
井坂 道子	茨城県常陸太田市	見晴かす青田や風の診療所
須田 久子	茨城県古河市	花八手花の重さに茎撓む
長田 輝男	茨城県北相馬郡利根町	秋の蟬風になるまで鳴きつづけ
池ノ上 久利	茨城県坂東市	校庭の祭りのあとの下駄一つ
青木 光政	千葉県松戸市	鬼怒川の色なき風や里帰り
富山 勉	東京都東村山市	温みたる水を掬へば日の匂ひ
一本槍 満滋	茨城県水戸市	凍滝や金剛力士の脚となり
木村 浩	埼玉県春日部市	窓ごしの木も動かざる余寒かな
野口 英二	茨城県土浦市	泥臭く生きて悔いなし節の忌
小川 健治	静岡県静岡市	尾を捨てて今朝の命や青蜥蜴
吉澤 洋美	茨城県筑西市	鈴の音の軽き破魔矢を求めたり
松崎 淑子	茨城県石岡市	師の句碑を洗ひ流して余花の雨
板倉 ひろみ	埼玉県さいたま市	露天風呂百合の香満つる星満つる
大山 とし子	茨城県小美玉市	水を買ふことのためらひ原爆忌
中野 義雄	新潟県新発田市	ていねいに掘り棒洗ふ豊の秋
朝岡 恭子	茨城県つくば市	天高し城のガイドの伊予訛
鴻野 のぶ尾	茨城県稲敷市	ふと覗きメダカの昼を乱しけり
中澤 睦子	茨城県つくば市	神木のふところ深し小鳥来る
藤林 正則	北海道札幌市	廃校や校門までの雪を搔く

入 選

芳山 三喜雄	茨城県つくば市	どの窓も夜景のひとつ星流る
林 恵美子	茨城県土浦市	日盛りの路地裏をゆく神楽坂
草間 亨	茨城県常総市	沖を見る人を見てゐる夏の果
笠原 真枝	茨城県那珂郡東海村	鬱の字の林のなかに秋の雨
久信田 史夫	茨城県水戸市	終電の気だるき加速夜半の春
清田 富雄	新潟県新潟市	夏至の日の父の鍬打つ地平線
村田 敏子	茨城県稲敷郡阿見町	水みくじ涼しく文字の浮かびけり
芦田 晋作	東京都渋谷区	さよならの多き世界に桜人
秋田 武	茨城県常総市	鮒の子の速き魚影や秋日和
桑島 明大	東京都新宿区	花嫁に湯の香やすこし朧月
寒川 靖子	香川県丸亀市	たそがれに鳴き交しつつ雁の群
渡邊 久枝	茨城県常総市	香を焚くありなしの風今朝の秋
穂苺 真泉	長野県安曇野市	天金の一書還らぬ我鬼忌かな
岩岡 正子	茨城県筑西市	交代にうさぎを抱いて卒業す
松田 寛生	兵庫県西宮市	流星や大三角を貫きぬ
吾亦紅	大分県国東市	石ひとつ置けば墓標となる晩夏
鐵 福夫	茨城県北茨城市	早春の茜に染まる筑波山
上村 嘉延	静岡県駿東郡長泉町	そんなこと昔の話し蜜柑むく
多田 六也	埼玉県上尾市	春の日を膝元に編む竹の籠
倉持 毅	茨城県筑西市	畦塗ればまた光り出す父祖の土
萩原 清	茨城県石岡市	ピザ焼に集ふ家族や遠花火
清水 美沙	愛知県額田郡幸田町	洗濯の香漂ひたる昼寝覚め
月城 花風	東京都中野区	よろめくも倒れぬ缶や水鉄砲